

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	40
2. 大学等名	岡山大学
3. テーマ	Ⅲ. 入試改革
4. 取組学部等名	【学部等名】文学部，教育学部，法学部，経済学部，理学部，医学部，歯学部，薬学部，工学部，環境理工学部，農学部，マッチングプログラムコース（MPコース），グローバル・ディスカバリー・プログラム
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(397.5文字)
<p>岡山大学では、知識偏重型入試から課題解決型入試への転換を図っており、国際バカロレア（IB）Diploma取得者に対して、一部の学部で若干人を対象に書類審査（一部面接を含む）のみのIB入試を新たな取り組みとして行ってきた。本事業は、日本国内のIB入試を活性化するため、国内外のIB校に対する広報活動を行う。さらに入試改善及び関係機関への情報提供のために、IB教育における6つの科目、課題論文、知識の理論、創造性・活動・奉仕等の調査研究を行う。また、IB入試についての講演会・勉強会等を企画し、国内における国際バカロレア教育への理解を深めるとともに文部科学省が推進しているIB入試の拡大を図りIB校増加計画（200校）に貢献することによってIB入試実施大学の拠点校としての役割を果たす。IB入試を拡大することは、能力・意欲・適性を多面的・総合的に評価しうる大学入学者選抜制度への改革につながり、さらには、高校教育の改革につながる。</p>	